

長く町内会長を務められている八木橋義則さんと梶澤忠彦さんに総務大臣表彰が贈られ11月14日、役場応接室で伝達式が行われました。八木橋さんは昭和61年1月から現在まで、梶澤さんは平成10年1月から現在まで町内会長として役割を担われています。佐々木学町長が「これからもご活躍を期待しています」と声をかけると、2人は「家族の支えのおかげです」

総務大臣表彰

近年、自然災害が増えてきているので、これからは防災に対する地域づくりにより一層力を入れていきたいと思っています」と話していました。



全国更生保護女性連盟会長表彰

犯罪や非行の無い明るい社会を目指し、過去に過ちを犯した人たちの更生を手助けする活動をしている栗山更生保護女性会の飯尾喜美恵さんが、6月5日に東京都で行われた「第55回記念日本更生保護女性性の集い」で全国更生保護女性連盟会長表彰を受賞されました。飯尾さんは平成3年9月より同会に入会。27年間にわたりボラ

ンティアで更生保護活動が続けてきました。飯尾さんは「栗山の活動が認められ、とてもうれしいです」と笑顔で話し、女性刑務所への慰問活動や、刑務所事業で実施する炊き出しの仕事などの報告をしていました。



完成間近の平成年表



既に発行している「栗山町史別巻」と「栗山町史 平成史ダイジェスト」の年表

いよいよ平成は、本年の4月で31年の歴史に幕を閉じます。町では、平成28年度に町史編さん室を設置し、平成の30年間でまとめた町史第3巻を編さんすることにしました。設置当時は、平成が終わりを迎えることなど考えていませんでしたが、今思えば「先見の明」があったのかも知れません。

そしてわからないことを調べ、項目には何を盛り込むべきかを考えながら作業を進めました。時には、事実の特定の難しさ、本町の歴史がどのように展開したのか、そして項目の重要度の判断などに苦慮し、行き詰まることもありました。また、おびただしい歴史事実の中には、今も埋もれたままになっているものや以前整理したときには関心の外に置かれたものもあり、これらを考慮すると記述の判断は非常に難しいものでした。

【問い合わせ】

町史編さん室 ☎767820

多くの方の交流の場となつて

こんにちは! 地域おこし協力隊の金谷です。11月にオープンした「café & bar くりとく」で先日、初めてのイベントが開催されました。その名も「高知県日高村ナイトinくりとく」!

ふるさと納税に関する道外でのイベント参加をきっかけに縁ができた、高知県日高村の地域おこし協力隊や関係者5人が視察を兼ねて来町され、このイベントが実現しました。

当日は、日高村特産品の「シュガートマト」とくりやまハムの「バラベーコン」を使用したピザなど、お互いの特産品でコラボレーションした特別メニューを提供しました。約15人のお客様にご来場いただき、満席状態での開催となりました。高知県の「返杯」、北海道の「乾杯締め」など、異なる宴会文化の交流で大いに盛り上がりました!

今後も定期的にイベントを開催し、町内・町外問わず多くの

方の交流の場になるように頑張ります! 「くりとく」に来ることで遠く離れたところに住んでいた人たちが、同じ趣味を持った人たちが会おうきっかけができればとても嬉しいです。

【問い合わせ】

町PR隊事務所 ☎767103



イベントの特別メニュー

作文コンテスト 優秀賞受賞

法務省「社会を明るくする運動」中央推進委員会が主催した「第68回社会を明るくする運動作文コンテスト」で、栗山小学校6年の堀江妃菜さんの作品が、小学生の部で本町初の優秀賞に選ばれました。同コンテストは、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したこと、犯罪や非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をし

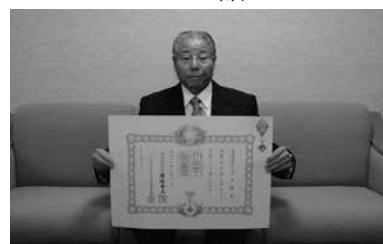
た人の立ち直りについて感じたことなどを題材に行われ12月18日、同校図書室で表彰伝達式を実施。栗山地区保護司会の井村勇夫会長から、表彰状と図書カードが手渡されました。堀江さんは「受賞できてとてもうれしいです」と話していました。



瑞宝単光章表彰

第31回危険業務従事者叙勲で元南空知消防組合消防司令の澤田康夫さんが瑞宝単光章(消防功労)を受章し12月19日、役場応接室で伝達式が行われました。澤田さんは昭和46年に消防職員に拝命以来、35年間消防業務に精励し、消防職員の技術の向上に努め、消防行政の発展に尽くし、地域の防災活動に多大な貢献をされました。佐々木学町長から「受賞おめでとう

うございます」と表彰状と勲章の伝達を受けた澤田さんは「受賞は消防の皆さんの指導があったもの。とても感謝しています」と話していました。





生活・安全

安全で安心なまちを目指して

【問い合わせ】
町住民保健課
生活安全
グループ
☎ 73-7510

「冬道の事故防止と飲酒運転根絶」

冬季間の路面は積雪や気温の低下などにより道路が非常に滑りやすく、路面の状況も刻一刻と変化します。

冬季間は、時間に十分なゆとりを持ち、ゆっくり行動することで交通事故を防ぎましょう。

また、新年会などお酒を飲む機会が増えることから、飲酒運転による事故が増加する傾向にあります。飲酒運転は極めて悪質な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に地域から飲酒運転をなくしましょう。

◆運転者の冬道事故防止ポイント

- 凍結・圧雪路面では、急ブレーキ時の制動距離（ブレーキ距離）が夏場の乾燥路面と比べ3倍から10倍以上にもなるため、急ブレーキや急発進をせずに慎重な運転を心掛ける
- 交差点進入時は、轍やアイス

バーンなどの路面の変化に注意。また、雪山の死角から歩行者や車が突然出てくる場合がありますので、十分に注意する

- 悪天候時に外出する際は、天気予報や交通情報を確認し、不要な外出は控える
- 歩行者の近くを通過する際は、安全な間隔の保持や徐行をして、突然の転倒や急な飛び出しなどに対応できるよう心掛ける

◆歩行者の冬道事故防止ポイント

- 歩くときは歩幅を小さくし、足の裏全体に体重をかけるように歩く
- 道路を渡るときは、必ず横断歩道を利用し、信号が青の場合でも必ず左右を確認してから渡る
- 夕方から夜にかけて外出するときは、運転者の目につきやすいように明るい色の服装や夜光反射材を身に着ける

ごみの適正な

分別をお願いします

ごみ分別の確認を

広報くりやま12月号の「ごみ質調査結果」でもお伝えしたとおり、調査した全ての種類で、依然として不適切物が多く混入している状況であり、不適生物の中で、分別を間違いやすいごみの例としては表1のとおりです。

安定したごみ処理のためにはご家庭での適正な分別が非常に重要です。資源物は正しく分別されれば、有償で売却することができま

すし、適正な分別はごみ処理費用の低減、また、埋立最終処分場の延命化につながります。

スプレー缶、カセットボンベの出し方

缶に記載の廃棄方法を確認し、適切に廃棄してください。記載がない場合は、次の図1のとおり必ず使い切ってから火の気のない換

【図1】正しい処理方法



缶がカラになったか確認する
缶を振って、中身が残っていないか音を聞く

ガスを抜く
ガス抜きキャップがない場合は、穴あけ器具を使ってガスを抜く

ごみに出す
キャップなどのプラスチックを分別し、⑤赤色袋に入れる

気の良い屋外で穴を開け、⑤赤色袋で出してください。
※ガスを抜くことが不安な方は、町環境政策課または南空知消防組合消防署にお問い合わせください。

【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策
グループ
☎ 73-7511

【表1】分別を間違いやすいごみの例

種 類	間違い内容	正しい出し方
①生ごみ（オレンジ） ※生ごみ以外はいれないでください。	食品パックのまま	パックは洗浄し④青色袋へ
	レジ袋混入	洗浄し④青色袋へ
	水切りネット混入	洗浄し③緑色袋へ
②炭にできるごみ（茶色） ※燃えるごみと判断しないでください。	シュレッダー紙	⑥黒色袋へ
	輪ゴム・運動靴	③緑色袋へ
	葉・落ち葉	③緑色袋（他のごみは混ぜない）へ
③炭にできないごみ（緑色） ※その他ごみと判断しないでください。	家電製品・針金ハンガー	⑥黒色袋へ
	ガラスコップ・陶器茶碗	公共施設回収ボックスへ
	電池・電球・蛍光管	公共施設回収ボックスへ
④プラスチック類（青色） ※プラマークが目印となります。洗浄してください。	保冷剤・カイロ	③緑色袋へ
	プラスチックハンガー・歯ブラシ・スポンジ	③緑色袋へ
	食べ残しプラ容器	プラ容器は洗浄し④青色袋へ 生ごみは①オレンジ袋へ
⑤缶・びん・ペットボトル（赤色） ※中身を取り除き、洗浄してください。	食用油などのプラボトル	洗浄し④青色袋へ
	びんの金属キャップ	⑥黒色袋へ
	中身の残った化粧品びん・塗料缶	洗浄して⑤赤色袋へ
⑥資源（黒色） （鉄金属・雑紙・わりばし） ※混ぜないでください。	ティッシュペーパー	②茶色袋へ
	箸（木製）	②茶色袋へ
	質の悪い紙	②茶色袋へ

緊急通報は110番、相談電話は#9110に！

110番は、緊急の事件・事故などをいち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。慌てずに落ち着いて正しく答えてください。

携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報者や歩きながらの通報は控えてください。通話が途切れることが

あります。

緊急の対応を必要としない遺失物、拾得物の届け出、諸願手続きの照会是最寄りの警察署や交番などの電話を利用し、相談に関する意見、要望は「#9110」をご利用ください。

【問い合わせ】
栗山警察署
☎ 73-0110

【警察より】特殊詐欺被害防止のお願いです

アダルトサイトなど、有料サイトの未納料金の支払い請求などを装い、羞恥心に付け込んで電子マネーをだまし取る特殊詐欺が増加しています。

◆「アダルトサイトの未納・解約料金」を請求するメール
◆「電子マネーを購入し、カードの番号を教える」という電話
これらは詐欺の手口です。被害には女性も遭っています。

皆さんも、このような不審なメールや電話が来たら1人で悩まず最寄りの警察署や交番などにご相談ください。

【問い合わせ】
栗山警察署
☎ 73-0110